



～新緑の上高地に捧ぐ XIV～

品川 聖

ヴィオラ・ダ・ガンバ | ソロ・コンサート

2023.6.11(日) 20時開演
上高地西糸屋山荘 (長野県松本市)

—— 宿泊者無料 ——

西糸屋 ☎0263-95-2206
<http://www.nishiitoya.com/>

[プログラム]

C.F.アーベル 生誕300年記念!

C.F.アーベル(1723-1787):

「ガンバのための27の小品」(ドレクセル写本)より、
WKO 189, 196, 194

G.P.テレマン(1681-1767):

「ガンバのための12のファンタジア」より、
第6番 TWV 40:31, 第11番 TWV 40:36

カタロニア民謡: 鳥の歌

中田 章(1886-1931): 早春賦 他

● ヴィオラ・ダ・ガンバとは

フレット付きの、6弦または7弦の弓奏弦楽器。通常は立てて構え、両脚にはさんで演奏する。ヴィオラ・ダ・ガンバの名称は「脚の弦楽器」という意味である。ヨーロッパでは15世紀末頃に出現し、ルネサンスとバロック時代には最も普及した楽器のひとつとなり、18世紀中頃まで独奏楽器として広く用いられた。今日では「ヴィオラ・ダ・ガンバ」(伊語)以外に、「ヴィオル」(仏語)、「ヴァイオル」(英語)という名称、あるいは「ガンバ」という略称も使用されている。

● 品川 聖(Hijiri Shinagawa)プロフィール

桐朋学園大学卒業後、ベルギーのブリュッセル王立音楽院に留学し首席で卒業。ヴィーラント・クイケン氏ほかに師事。安曇野(長野県)でのソロ・デビュー以来、ソロを軸として東京、長野県を中心に全国各地でコンサート活動を展開。NHK BSプレミアム「新日本風土記～上高地」に出演。これまでに5枚のソロCDをリリース(朝日新聞推薦盤など多数)。東京古典楽器センター講師、日本ベルギー学会会員。東京在住。



自然と音楽が織りなす究極の調べ!